

330-A地区第1回キャビネット会議「議事録」

[2008年7月22日（火） 東京プリンスホテル・プロビデンスホール]

I 開会

寺田キャビネット幹事より330-A地区2008～2009年度第1回キャビネット会議の開会宣言が行われた。

II 出席者の紹介

峯島副幹事より本日出席の元地区ガバナー、キャビネット構成員、地区役員、複合地区

役員の紹介が行われました。

引き続き寺田幹事よりキャビネット全構成員82名のうち、出席構成員81名、欠席構成員1名であり、構成員の過半数の出席により第1回キャビネット会議が成立したことが報告されました。

III-1 地区ガバナー挨拶

石井征二地区ガバナーより挨拶がありました。

III-2 前地区ガバナー・名誉顧問会議長挨拶

飯田善彦前地区ガバナーより挨拶がありました。

III-3 副地区ガバナー挨拶

岡野忠生副地区ガバナーより挨拶がありました。

IV 配布資料の説明

清口副幹事より配布資料、及びガバナー贈呈品の説明がありました。

V 国際大会表彰

国際大会においてLCIF・CSFⅡで表彰されたクラブ及び個人の発表があり、代表して山浦LCIFコーディネーターが挨拶されました。

VI パストピンの贈呈

石井ガバナーより前期大内キャビネット幹事、太田会計にパストピンが贈呈されました。

VII-1 第1回キャビネット会議・議長の選出

第1回キャビネット会議の議長は、国際会則付則第6条・第5項（a）5に地区ガバナーが議長職務を行うと明記されていること及び複合地区会則第16条（3）に基づき石井ガバナーが主宰する事の説明があり、石井ガバナーが議長に就任した。

VIII 議事録署名人の指名

石井ガバナーより、議事録署名人に第2 R リジョン・チェアパーソン
L 村木秀之、第1 R 第1 Z ゾーンチェア・パーソン L 服部彰夫が指名された。

IX ガバナー基本方針発表

第1回キャビネット会議の為、石井ガバナーより本年度基本方針が発表されました。

330-A 地区アクティビティ・スローガン 「L字の誇り 改革と感動の一年」

1. 11月8日「330-A地区 奉仕の日」

普段、継続アクティビティで行っている各クラブのアクティビティをそのまま、ゾーン・リジョンでまとめて合同アクティビティとし、11月8日に東京のあらゆる所で、ゾーン・リジョンの特色を生かした様々な奉仕活動が行われるようにしたい。これについては必ずしもリジョン単位である必要はないが、クラブ別ではなくゾーン単位にまとめていただきたい。ただし、各奉仕活動に限なくガバナーが参加したいので、リジョン単位でまとめる様各ZCにはお願いしたい。マスメディアにも積極的に働きかけ、東京中で奉仕活動を行うことで、ライオンズクラブの大きなPRになり、そのことがメンバー勧誘（会員増強）の大きな力となるものと考えている。

2. 会員増強

会員増強を特別委員会とさせていただいた。総勢43名のマンモス委員会で、会員増強に努めたい。具体的には以下の方策を考えている。

- ①元気な方が多い熟年層（高年齢層）に注目し、オール東京でシニアクラブを立ち上げたい。（エクステンション委員会協力）
- ②女性会員・家族会員の増強を図りたい。（女性参加・家族会員推進委員会協力）
- ③青年層については、JCの卒業生を是非ライオンズクラブに勧誘したい。また、二世会員によるクラブ、例えばインターネットを活用した例会を行うクラブも視野に入れて会員増強を図りたい。
- ④PR情報誌については、会員増強を目的にライオンズクラブのPRに重点を置いていただき、発行部数を増やして、PRにどしどし使って行きたい。
- ⑤年次大会では、会員増強に対して特別アワードとして今までにないような表彰を考えていく。

3. 緊急対策・アラートの実施

ブランデル国際会長は「緊急対策・アラート」を提唱している。

当地区でも国際会長方針に基づき、災害時に緊急に奉仕できるチーム（体制）作りを考えていきたい。（緊急対策・アラート委員会）

4. 東京都主催障害者スポーツ大会の支援

5月30日・31日に駒沢オリンピックセンターで開催される、東京都障害者スポーツ大会に数多くのメンバーに協力していただき、障害者と共に楽しみたい。

5. 会長会を年3回以上実施

今期は、会長会を行うことを公約している。最低でも3回の会長会を開催し、クラブでの悩みやキャビネットへの要望を直に聞く機会を設けたい。

6. 地区分割の提案

世界の地区平均は2000名、5～60クラブと聞いている。現在会員数が減少している330-A地区も、必ず大きく会員増強が出来ると信じているので、地区分割によりクラブの活性化、マンネリ・硬直化の解消、ガバナーの全クラブ訪問等を実現できると考えている。まずは各クラブの総意を十分に調査・検討していきたい。

7. IT化の推進

IT化については、昨今の状況から当地区でも強く推進するのに十分な下地が備わってきたと考えている。ほとんど全クラブにわたりサバンナの活用が出来るようになったことでもあり、経費削減、時間短縮を図る意味でも、メールでの文書送付やホームページの活用を推進していきたい。

また、キャビネット会議やガバナー公式訪問の会議には、パワーポイントでのプレゼンテーションを導入し、単純な原稿読み上げを廃止し、本来の会議の時間を増やしていきたい。

X 報告事項（一般事項に関しては寺田キャビネット幹事より、会計事項に関しては近藤キャビネット会計より報告）

（1）330-A地区全般に関する事項

イ. 330-A地区内クラブ数について報告がありました。（資料集1-P3）
330-Aクラブ数 202クラブ 会員数 5148名（6月30日現在）
特に会員増強プログラムについての説明もありました。

ロ. 各種行事に関する事項

- a 本年度主要行事が報告されました。（資料集1-P4）
- b 本年度ガバナー公式訪問日程の報告がされました。（資料集1-P5）
- c チャーター・ナイト、周年行事の報告がされました。（資料集1-P6）
今期フロンティアLCが7月21日認証状伝達式を盛大に行いました。
- d 解散、合併クラブ報告がされました。

①前期解散クラブ 4クラブ（注：会議では5クラブと発表したが訂正）

東京大手町LC 東京レインボーLC 東京多摩グラッドLC

東京スカイLC（合併による）

②前期合併クラブ2クラブ 東京尾張町LCと東京スカイLC

③前期結成クラブ2クラブ 東京中央南LC 東京フロンティアLC

ハ. 第55回年次大会に関する件

2009年4月25日（土） 東京プリンスホテル

ニ. 地区名誉顧問会に関する事項

2008年7月23日開催予定

ホ. 会計に関する事項

- a 2008年7月1日新キャビネット発足より現在までの会計状況の説明がなされました。
- b 7月のドルレートについて1ドル107円であります。
- c 取扱い銀行については全て みずほ銀行新宿支店 です。
愛の泉基金とLCカードにつきましてはみずほ銀行中野坂上支店
- d 会費について（地区クラブ会費を除いては、全て会員1名につき）
（国際会費は半期分、その他は1ヶ月分）

国際会費19.5ドル 複合地区会費180円 複合地区大会費50円

地区クラブ会費 1クラブ2000円 地区会費480円

地区特別運営費200円 地区大会費100円 地区特別大会費50円

ヘ. リジョン・ゾーンの編成について（資料集1-P7）

それ以外は前年度編成のとおりです。

- ト. クラブ解散・クラブ名変更について東京関東 LC、1R3Z へ移動、東京フロンティアが5R2Zに編入。国際協会より承認が届き次第、変更いたします。
- チ. クラブ会長優秀賞は国際協会指定のアワードについて
クラブ会長優秀賞は、9月30日までに国際本部へ申請することになっております。現在までに3クラブから申請がありました。
- リ. L安 王錫（東京王仁LC）が国際本部法律部宛に提出された「副地区ガバナー選挙に関する抗議」が国際理事会により却下されました。
従いまして、第54回年次大会副地区ガバナー選挙結果通り、L岡野忠生（東京日本橋LC）が副地区ガバナーに正式決定しました。

ヌ. 岩手宮城内陸沖地震災害に対する対応

緊急対策・アラート委員会が現地調査をする要望が出ております。

なお、332複合地区より義捐金拠出依頼が来ておりますが、各クラブにおきましてご協力をお願いいたします。

(2) 330複合地区全般に関する事項

イ. 国際理事立候補者は7月2日現在、L山浦晟暉（東京新宿LC）1名です。

ロ. 330複合地区ガバナー協議会構成員、役員、委員については、

330複合地区ガバナー協議会議長 L大熊泰雄 330-C地区元ガバナー

副議長 L星山春雄 330-C地区ガバナー

幹事 L石井征二 330-A地区ガバナー

会計 L桜井考一 330-B地区ガバナー

その他役員に関しましては資料集1-P8・9参照願います。

ハ. 第1回330複合地区ガバナー協議会全体会議は2008年8月29日（金）

大宮パレスホテルにて開催されます。

ニ. 330複合地区第55回年次大会は2009年5月9日(土)

埼玉ロイヤルパインズホテルにて開催されます。

(3) 全日本レベル事項に関する事項

イ. 全日本レベルでの人事については資料集1-P9を参照してください。

(8月1日付けで変更あり、11頁注1をご確認下さい)

ロ. 8複合地区ガバナー協議会議長連絡会議世話人について

ハ. 8複合地区ガバナー協議会議長連絡会議事項について

ニ. 第47回東洋東南アジア(OSEAL)フォーラムについて

テーマ A New Dimension in Humanity

「人類愛に新たな広がりを」

開催期日 2008年12月4日(木)～7日(日)

開催場所 香港

開会式 12月5日(金)

Opening Ceremony 14:30～16:30

開会式会場 Asia World Expo

ホ. 第92回国際大会は2009年7月6日～10日 米国 ミネアポリス開催

早期登録料 2008年12月まで USドル80

普通登録料 2009年3月まで USドル90

後期登録料 USドル100

登録料は国際本部へ送金

(4) ライオン誌日本語版事務所に関する事項は特にありません。

(5) 国際協会に関する事項

イ. バンコク国際大会の報告

国際会長方針「奉仕で奇跡を」の報告 (資料集1-P1・2)

ロ. 国際協会役員

国際会長 Lアルバート・F. ブランデル

アメリカ・ニューヨーク州メルビル

国際第一副会長 Lエーベルハルト・J. ビルフス

ドイツ・タウヌス、ケルヘム

国際第二副会長 Lシドニー・リー・スラッグスⅢ

アメリカ・ノースカロライナ州

国際理事 L後藤隆一(333-C地区)2期目

L栢森新治(334-A地区)2期目(L重松良次から引継の為、1年任期)

L杉本忠夫(331-A地区)1期目

ハ. 国際会則の改正について

第1項: 第一副地区ガバナー及び第二副地区ガバナーの各職を設置する決議案可決。

第2項：実際の職責を反映し、より現代的かつ適切な役職名を採択するため、
「事務総長」から「国際本部長」に変更する決議案可決。

第3項：地区の定義を明確にし、国際付則における一貫性を確立する決議案可決。

第4項：国際会則及び付則の規定の記載順を、全体的に見やすくする決議案可決。
(詳細については政策・会則長期計画委員会野崎委員長の委員長報告・答申書をご覧ください)

ニ．国際会長公式訪問は、2008年9月9日（火）札幌市にて開催

ホ．LCIF理事長（前国際会長）主催「LCIFセミナー」は
2008年12月11日（木）千葉県幕張市にて開催

（注：会議後、12月8日から11日へ開催日、変更）

（6）国際協会より女性会員増強委員長職を指名するよう石井ガバナーエレクトに
要請がありましたので、L河合悦子を推薦しました。

XI 議事

（1）ガバナー基本方針

330-A地区 アクティビティ・スローガン

「L字の誇り 改革と感動の一年！！」

ガバナーズ・スローガン

「再生元年・会員増強」

ガバナーズ・テーマ

「会員増強で 社会とクラブを良くする We Serve！」

ガバナーズ・カラー

「エンジ（パントーン186）」

（2）リジョン・チェアパーソンの世話人がガバナーより発表されました。

2 R L村木秀之 （東京数寄屋橋LC）

5 R L鶴ヶ谷正司 （東京江戸川中央LC）

11 R L小島清隆 （東京しいの木LC）

12 R L新妻義次 （東京武蔵野けやきLC）

（3）ゾーン・チェアパーソンの世話人がガバナーより発表されました。

1 R 1 Z L服部彰夫 （東京馬場先門LC）

2 R 3 Z L辰巳哲朗 （東京京橋LC）

4 R 2 Z L松本光史 （東京江東LC）

6 R 1 Z L島 和豊 （東京秋葉原LC）

8 R 2 Z L今井文彦 （東京巣鴨LC）

10 R 1 Z L荘 英隆 （東京恵比寿LC）

13 R 2 Z L塩月藤太郎 （東京田無LC）

今期地区キャビネット副幹事・副会計の紹介をした。（資料集1-P29）

- (4) ガバナー諮問委員会についてガバナーより発言がありました。
- イ. キャビネット会議終了後 7 日以内に開催することが望ましい。
 - ロ. 開催時に R C 及び R 担当副幹事の出席を必ず要請して欲しい。
 - ハ. ガバナー諮問委員会報告書についてはキャビネットで作成し、Z C に配布いたします。
- (5) ガバナー公式訪問の質問書に対する回答書提出は
- 各クラブから Z C への提出は 8 月 8 日 (金) までに (その後 15 日に変更)
- Z C から R C への提出は 8 月 18 日 (月) までに (その後 20 日に変更)
- R C からキャビネットへの提出は 8 月 22 日 (金) までにお願いします。
- また、事前懇談会には、R C、Z C、会長、幹事が出席し、ガバナー、副地区ガバナー、地区幹事、地区会計、地区 R 担当副幹事・副会計が出席させていただきます。
- (6) 今期 330-A 地区レベルにおけるプロトコールについて (資料集 1-P26)
- (7) 委員会関係
- イ. 委員会の世話人がガバナーより発表されました。
 - L 野崎 武 (青梅 L C) 政策・会則長期計画委員会委員長
 - L 曾根原良仁 (東京田無 L C) 会員指導力育成委員会委員長
 - L 池田和司 (東京桜門 L C) エクステンション委員会委員長
 - L 高麗伸三 (東京けやき L C) 会員増強特別委員会委員長
 - L 知野秀雄 (東京晴海 L C) 地区分割委員会委員長
 - L 河合悦子 (東京みやこ L C) 女性参加・家族会員推進委員会委員長
 - L 日下 勲 (東京成城 L C) 献血・骨髄移植推進委員会委員長
 - ロ. 委員会担当副幹事・副会計が発表されました。(資料集 1-P29)
- (8) ガバナー提出案件 (ガバナーより承認を求めました)
- 一、(一) 330-A 地区キャビネット関係事項
- ① キャビネット副幹事、副会計のキャビネット構成員の任命について承認されました。
 - ② キャビネット幹事、会計の職務執行につき、担保提供は必要なしとのが承認されました。
 - ③ 2008~2009 年度 330-A 地区各規定について全て承認されました。
 - イ. 経理規定及び旅費規程につて
 - ロ. 慶弔規定について
 - ハ. ライオンズクラブメンバーご逝去の弔意について
 - ニ. キャビネット事務局就業規則について
 - ホ. 給与規定について
 - ヘ. キャビネット事務局記録等、保存規定について
 - ④ 330-A 地区次期地区ガバナー及び次期副地区ガバナー選出に関する件
 - ⑤ 330-A 地区選挙管理規定について

上記４・５については国際大会において会則改正がありましたので、政策・会則長期計画委員会に適用に関しての諮問をすることで承認されました。

- ⑥ ３３０－Ａ地区第５５回年次大会ガバナーズ・アワード及び表彰規定について、第２回キャビネット会議にて提出させていただきます。
- ⑦ ３３０－Ａ地区「愛の泉緊急災害援助資金規定」
委員長提出案件審議の中で説明、審議とさせていただきます。
- ⑧ ２００８～２００９年度３３０－Ａ地区キャビネット役員は自クラブ例会出席を原則とさせていただきますが、もし例会がキャビネット会議と重複し、やむなく欠席した場合や他の理由にて欠席した場合、前後１３日以内にキャビネット関係行事に出席した場合は、メーク・アップ規則に該当し、例会出席したものと見做すことが承認されました。
- ⑨ キャビネット役員が各種行事に出席する際の会費規定についての統一見解を寺田幹事より説明があり承認されました。（資料集１－Ｐ２７）
- ⑩ ２００７～２００８年度会計報告
前期の会計監査が終了後会計報告書を引き継ぎ、第２回キャビネット会議に提出することが石井ガバナーより報告され、了承されました。
- ⑪ ２００８～２００９年度一般会計予算案について
 - イ．前期より繰越金の引継ぎがなされていないので、繰越金を除いた予算案を提出した。なお、前期会計より１千万円を仮受け金として預った。
 - ロ．一般会計予算案が近藤会計より発表があり、承認されました。
（６月３０日現在会員数５１４９名在籍で計上しました）
 - ハ．会計処理調査費（外部公認会計士費）について、野崎委員長より質問があり、ガバナーより予算なので計上するが執行の予定なしの回答あり。
- ⑫ ライオンズクラブ国際協会３３０－Ａ地区と有限責任中間法人３３０－Ａ地区支援会との規定については第５４回年次大会にて決議された規定を前期より引き継ぐことで承認された。
- ⑬ キャビネット会議議事録の発送範囲について
 - イ．経費節減及び合理化を基本として以下のようにしたい旨説明があった。
国際本部、３３０－Ａ地区元国際理事、元地区ガバナー、キャビネット構成員、会計監査、３３０－Ｂ・Ｃ地区キャビネット事務局、ライオン誌日本語版事務所日本ライオンズ連絡事務所、国際協会日本事務所とすることで承認された。
また、ＩＴ化で行うことでした。
 - ロ．マンスリーレポート集計表等の発送範囲については下記のとおり了承された。
国際本部、３３０－Ａ地区元国際理事、前地区・元ガバナー、３３０－Ｂ・Ｃ地区キャビネット事務局、ライオン誌日本語版事務所、日本ライオンズ連絡事務所、国際協会日本事務所
- (二) ２００８年１１月８日（土）を「３３０－Ａ地区奉仕の日」とする件は、あくまでもキャビネットからの押し付けではなく、各クラブの主体の継続アクティ

ビティをリジョン及びゾーン単位でまとめていただき、その地区に相応しいアクティビティを実施いただきたい旨特に要請がありました。

- (三) ガバナーズ・テーマに基づき、会員増強をRC・ZC・クラブ会長が一体となつて行う。また、上記(二)(三)につきましてはガバナー基本方針で述べたとおりであります。なお、会長会会議において現在までの動き、考え方やこれからの方針を直にお聞きしたいとの発言がガバナーよりありました。

- 二. 330複合地区関係については特になし
- 三. 全日本レベル関係については特になし
- 四. ライオン誌日本語版事務所については特になし
- 五. 国際協会関係については特になし

- (9) 前年度キャビネットよりの継続案件及び申し送り事項について

- 一. 第54回330-A地区年次大会決議事項
- 二. 第54回330複合地区年次大会決議事項

以上に関しましては、年次大会決議に則り運営致します。

- 三. 2007～2008年度 YE委員会委員の2008年8月末日までの任期延長について承認されました。

- (10) 各位よりの提出案件

2008年7月1日までにキャビネット事務局に到達した提出案件及び委員長報告・答申書について資料に基づき全委員長より報告・説明があった。

特に発言のあった委員会

- 一. 中間法人連携委員会家喜委員長より、中間法人が保有している預託金では出資クラブ・個人への預託金返還が不足する恐れがあるため、家賃支払の他に毎月20万円の預託金を支出することの答申があり、承認された。
- 二. 政策・会則長期計画委員会野崎委員長より、バンコク国際大会に於いて決議された2009～2010年度より実施の第一・第二副地区ガバナー選出に対する説明がありました。
- 三. IT委員会星野委員長よりクラブ月次報告以外にクラブのメンバー移動に関する名簿記載事項をクラブより直接サバンナへ入力するシステム変更の報告がありました。また、各種会議・イベントの出欠管理についてもサバンナへ直接返信いただくようになりました。

なお、キャビネットホームページ内の今年度パスワードは

s e i j i - i s h i i であります。

- 四. LCIF委員会大石委員長より、1メンバーUSドル20献金を各クラブに願ひする件。承認された。
- 五. YE委員会中嶋委員長より、YE協賛金各クラブ1メンバー1000円の拠出

金要請があり、承認された。

- ※ 討議等がまだ残っているので、本日の会議時間を 15 分間延長する旨寺田幹事より提案され出席者の承認を得た。

六. 政策・会則長期計画委員会 L 野崎委員長より緊急提出案件が提出された。

L 野崎の自宅に 7 月 18 日八王子豊田通商㈱・ダイナセル・大林組という差出人で、また 7 月 19 日生活科学運営㈱という差出人で一通の封書が届きました。その手紙に必携上絶対に許されない違反事項があった。

国際会則第 10 条第 3 項（ライオンズ必携 P 49）と国際付則第 9 条第 1 項（同 P 81）に明記されている紋章の目的外使用並びに無断使用の違反があります。このような使用をどなたが許可したのかという質問がありました。

ライオンズクラブとしても個人情報違反事項にも抵触している。

飯田前地区ガバナーより皆様にこのような迷惑を掛けたことは大変申し訳ないとの陳謝の言葉があり、その後回答があった。

（11 頁注 2 ご確認ください）

石井ガバナーより発言があり、抗議をして今後このような文書を出さないよう飯田前地区ガバナーに対処していただくことで了承を得た。

- （1 1）キャビネット事務局夏期休暇は 8 月 12 日（火）から 8 月 15 日（金）までの 4 日間取ることとさせていただき説明がありました。

- （1 2） 330-A 地区第 2 回キャビネット会議を下記の予定で開催されます。

日 時 2008 年 11 月 18 日（火）

会 場 京王プラザホテル八王子

出席者 キャビネット構成員

- （1 3） 330-A 地区第 1 回各クラブ会長会を下記の予定で開催されます。

日 時 2008 年 7 月 29 日（火）

1 R - 5 R 10 : 00 ~ 12 : 00

6 R - 10 R 13 : 00 ~ 15 : 00

11 R - 14 R 13 : 30 ~ 17 : 30

- （1 4）その他

特にありません。

- （1 5）近藤会計より長時間の議事進行にご協力いただいた感謝と多々不手際があったことの陳謝の挨拶がなされ閉会した。

（注）会議終了後「マグノリアホール」にて懇親会が開催されました。

注 1：8 月 1 日付で L 菅原雅雄（東京堀留 LC）が国際第 2 副会長候補者選挙管理委員会委員長に任命されましたので、報告いたします。

注 2：ライオンズの紋章に関して第 4 回キャビネット会議で名簿作成の承認は取りましたが、名簿作成業者とは契約内容に紋章使用の許諾の合意はしておりません。従いまして、今回その様な文書を出した業者に対して、石井ガバナーと相談の上、厳重な抗議をする、との説明がありました。その後、8 月 7 日付け配達記録で豊田通商(株)、(株)生活科学運営に対し、石井ガバナー名にて警告文を発信しております。

以上をもって第1回キャビネット会議は閉会された。

会議の結果を明らかにするために、この議事録を作成し、議長および議事録署名人は署名捺印をする。

2008年 7 年 28 日

議長・ガバナー

L 石井 征二 

第2Rリジョン・チェアパーソン

L 村木 秀之 

第 / R第 / Zゾーン・チェアパーソン

L 服部 彰夫 